

2014年活動報告

牧会というものは天の父母様、真の父母様の心情の相対に立つ事ができなければ成すことが出来ないものです。そして天の父母様、真の父母様を中心として婦人部長と一体化し、食口とも一体化したいのです。また地区長に侍るにおいても同じです。それが牧会者として勝利できるかどうかにかかっていると思います。

墮落した人間はメシヤに出会わなければなりません。復帰と言うものは反対経路をたどるのです。罪を犯した反対の経路で復帰します。これは例外がありません。メシヤにおいても同じなのです。お釈迦様ですら真理を求め一生を捧げてきましたが、メシヤに出会う事が出来たか、出来なかったかが重要だったのです。何回も海外旅行にいったか、大きな家に住んでいるかが問題ではありません。どれだけ立派な車に乗っているかが霊界へのチェック項目ではないのです。どれだけメシヤに侍り血統転換できて墮落以前にもどったか、先祖が歩んだ過ちの反対経路を歩んだかが重要なのです。すべての人が該当する事なのです。

伝道に対しては結果が全てではありません。活動した時間、流した涙、伝道にかけた全てが神様が祝福するのです。ですから外的結果が出ていないからといって無駄ではないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 真のお父様聖和三周年に向けての150日伝道路程
来る8月30日は「真のお父様聖和三周年」を迎えます。聖和三周年までの150日期間(2015年4月1日～8月28日)、真の御父母様の生涯路程の勝利を相続し神氏族メシヤとして、全祝福家庭が絶対信仰で真の父母様と一つになり、死生決断、実践躬行で必ず勝利して行きましょう。
目標:1家庭祝福、礼拝参加
期間:第1次 4/1～5/20 第2次 5/21～7/9 第3次 7/10～8/28
3. 天宙聖和式3周年までの93日特別精誠
精誠期間:2015年5月30日～8月30日
精誠内容:
1) 真の父母様と真のご家庭の安寧のために
2) 天の父母様と真の父母様の孝と伝統、真の愛を相続するため
3) ビジョン 2020 の実体天一国創建のため
4) 真のお父様聖和式3周年勝利(記念事業)と新しい出発のため
5) 神氏族メシヤ使命完遂のため
※陽.8月30日まで3人伝道、1家庭祝福(祝福感謝献金献納)
4. MERS 関連-清平修練日程に関する緊急公示
天宙清平修練苑も最悪の状況に対備してMERS 拡散を防止するために政府と歩調を合わせてMERS 拡散が落ち着くまで天宙清平修練苑の全修練会の日程を下記のように一時的に中止といたします。
措置期間:陽暦6月22日～MERS 拡散が終息するときまで
5. 家系図講演会
日時:6月30日(火)10:30～
場所:浦和教会
6. 東埼玉教区7月度出発式
日時:7月3日(金)21:00
場所:浦和教会



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：赤岩弘一

伴奏者：

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 1番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	佐怒賀伸二
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	祝福と勝利は反対経路の道	
※聖	歌と献金 聖歌 12番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

統一教会の兄姉たちをずっと見ればね、現実において蕩滅条件ということを感じるのは、そう多くないと思うんだね。なぜかという、日本においては社会状態や歴史の背後が、仏教とか、神道とか、そういう関係をもっているから、キリスト教と言えば、何か隔たるといえる感情を持っている。生活感情に一致しないんだね。…蕩滅条件というのは…適当に決めてやったらいいじゃないか、蕩滅条件になるじゃないか、…そうはいかない。

それは君たちの意見であって、意見が蕩滅の事実にはなれないんだね。蕩滅の事実とは、いわゆる歴史を通じた事実であるから、その事実はどこを中心として始まったかという、それは聖書を中心としてである。…聖書を無視して方便的にやったら、これはとんでもないことになってしまう。…

方便はいい。しかし、方便を主目的としたらどうなるか、他の所に行っちゃう。…方便の結果が大きくなった場合は、これはいかにするかというんだね。…蕩滅条件は衝突圏内において一対一でなければ完全蕩滅はできないよ。…

それを放りっぱなしにして、適当に自分のいいままにして蕩滅条件になれるという、そうはいかない。そういうふうだと、サタンが讒訴する。何一つ、蕩滅条件を立たせる何の条件もない。内容もないじゃないか。逃げっぱなしで方便でそれをやりながら、それが蕩滅条件になりますか？…真理は方便じゃない。善はいつも善なる方便は許すが、悪に立ち得る方便は絶対許さない

(1967.6.18)

統一運動

「久保木哲子著『愛あればこそ』出版記念会」を開催

「久保木哲子著書『愛あればこそ』出版記念会」が6月24日(水)、東京・渋谷の教会本部2階礼拝堂で開催されました。約100名の先輩家庭や責任者らが駆け付け、故久保木修己・日本統一教会初代会長と哲子夫人の生涯に対して、尊敬と感謝の思いを深めるひと時となりました。鴨野広報局長は発刊の経緯として、「名著として成立するためには、著者の正確な記憶力と後代に語るに足る内容という2つの要素が必要だ。この書籍はこの2つを満たしている。久保木夫人が50年前の思い出を昨日のように正確に記憶していることに驚いた」というエピソードなどを披露し、編集を担当した光言社の徳村文夫氏らがその場で紹介されました。

続いて古田元男先生が乾杯の音頭をとり、参加者はケーキとコーヒーで歓談。久保木会長に講義したことがある周藤健先生は、「この方がいなかったら、その後この(統一)運動はどうなっただろうか。その偉大な人物を支えることができたのは、夫人の偉大な『愛あればこそ』だと思います」と祝辞を述べました。久保木夫人は『愛あればこそ』のタイトルは、夫との愛と思われるかも知れませんが、4歳の時に母から『あなたは一度死んだんだ』と言われた自分が、80歳を過ぎて今もこうして生きている、これは神様の愛あればこそなんです。また私の両親の愛、兄弟の愛、夫の愛、舅姑の愛のおかげです」とお礼の挨拶を述べました。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開